

# 最上川 29

[撮影] 本学電気電子工学科4年：山口雄士朗さん（飯豊町出身）

## ■ご挨拶

東北工業大学後援会 山形県支部 支部長 加藤 元康

後援会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

私は、今年度より東北工業大学後援会山形県支部長を務めさせていただくことになりました加藤と申します。微力ながら県支部後援会活動の発展のため、役員一同とともに全身全霊で努力していく所存でありますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

当後援会は、昭和60年4月に本学に学ぶ学生のご父母を会員として大学の興隆発展に寄与し会員相互の連携を図ることを目的に発足した伝統のある組織です。我が大学後援会は、他の大学とは一線を画して学生と父母と大学が三位一体となって、学習や学校生活、就職などの相談ができる環境づくりを積極的にサポートしております。

具体的には、ご父母の皆様との交流や大学とのコミュニケーションを図るため、父母懇談会（例年6月に開催）や大学見学会（工大祭に併せて開催）及び地区別懇談会（庄内、最上、置賜地区を毎年持ち回りで開催）を年一回開催し、更に支部会報「最上川」の定期発行などさまざまな取組みを行っております。

新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に移行し、昨年度から支部活動もようやく全面的に再開しております。

これからも多くの学生やご父母の方々に十分満足していただけるような活動となるよう充実した取組みを行って参ります。

なお、既にご承知の方もいらっしゃると思いますが、東北工業大学ホームページには、学生生活等に関する重要な情報を公開しております。ご自分のパソコンやスマホにおいて「東北工業大学ホームページ」から「ポータルサイト」にて学生の履修、成績、授業の出席状況を把握することが出来ますので是非ご利用いただきますようお願いいたします。

（ID及びパスワードは、大学側より送付されております。）

最後になりますが皆様より今後とも引き続き、変わらぬご支援とご鞭撻を賜りたくお願ひ申し上げます。



三澤前支部長は、令和5年度末で退任いたしました。  
長きにわたりご尽力頂きありがとうございました。



後援会長より記念品を贈呈される三澤前支部長(写真左)

## ■令和6(2024)年度 後援会山形県支部役員 (令和7年1月1日現在・加入順・敬称略)

支部長	加藤 元康	(川西町)	幹事	土田 裕	(鶴岡市)
事務局長	斎藤 雅博	(舟形町)	幹事	五十嵐 恵	(新庄市)
幹事	佐々木 健一	(山形市)	幹事	増川 卓也	(鶴岡市)
幹事	小林 雅史	(山形市)	幹事	芳賀 好治	(寒河江市)
幹事	山口 薫	(飯豊町)	幹事	目黒 一美	(米沢市)
幹事	五十嵐 志真	(鶴岡市)			

令和6年度は  
このメンバーで  
運営しました

ご協力ありがとう  
ございました

## ■ 令和 6(2024)年度の父母懇談会 「山形会場」の様子

開催日：令和 6 年 6 月 15 日（土）	山形県支部総会・父母懇談会	
	会場：山形テルサ	山形県支部参加者：32 組 37 名

### 【当日のタイムテーブル】

- 12:00 受付開始
- 12:30 支部総会
- 12:45 父母懇談会（大学近況報告等）
- 13:15 交流会（茶話会）
  - ▶ **学科毎にグループに分かれて交流しました。**
- 13:40 個人面談（待ち時間中に茶話会を継続）
- 15:00 終了

### 【参加者人数】（学科・学年別）

学科	学年				計	
	1年	2年	3年	4年		
電気電子工学科	2	1	1	2	6	19%
情報通信工学科	4	2	1	3	10	31%
都市マネジメント学科	2	1	1	1	5	16%
環境応用化学科	2	1	1		4	13%
建築学科	2			1	3	9%
産業デザイン学科	1		1		2	6%
生活デザイン学科					0	0%
経営コミュニケーション学科		2			2	6%
<b>計</b>	<b>13</b>	<b>7</b>	<b>5</b>	<b>7</b>	<b>32</b>	<b>100%</b>
	41%	22%	16%	22%		



父母懇談会場全体の様子



大学教員とご父母との「個別面談」の様子

本日の父母懇談会全体を通していかがでしたか？

**100%**  
01\_よかった

### 参加者アンケート回答

父母同士の交流会（茶話会）はいかがでしたか？

**100%**  
01\_よかった

今回のスイーツ



飯豊町「香月」のチーズケーキ



父母同士の交流会（茶話会）の様子



次回の父母懇談会（山形会場）は・・・

（詳細は4～5月頃に郵送でご案内します）

**令和 7(2025)年 6 月 7 日（土）『ヤマコーホール』**で開催予定です。ぜひご参加下さい。

## 父母懇談会 参加者アンケート回答（自由記述）

いろいろな情報を交換できてよかったです。気軽に話しできてよかったです。お菓子やケーキも美味しくいただきました。同じ学部の方のお話は参考になります。

先輩方の話が聞けて、本当に良かったです。ありがとうございました。

ケーキとお茶を美味しくいただけ良かったです。ありがとうございました。

チーズケーキやフルーツティ美味しかったです。午後からの開催なのでお弁当もあるとより参加率が上がると思う。

気軽に保護者の皆さんと話が出来てよかったです。

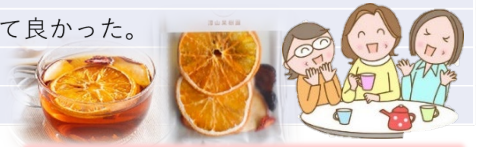
美味しいものを食べたり飲んだりして話が弾みました。同じ学部の先輩方と話できて勉強になりました。

話しやすい場作りをしていただいたなあと感謝です！楽しかったです。

不安な事や、気になる事を共有でき、意見やアドバイスが飛び交い、参考になって良かった。

保護者として気になっている事を、皆さんと共有できる場でした。

ざっくばらんに話ができ良かった



会場で提供した紅茶とドライフルーツ

## ■ 山形県出身学生の『在籍状況』（2024年4月1日現在）

地域	地域別・学年別					地域計
	1年	2年	3年	4年	計	
山形市	21	26	15	17	79	153
上山市	2		5		7	
天童市		7	1	4	12	
東根市	4	3	4	4	15	
村山市		1	2	3	6	
尾花沢市	1	2	2		5	
北村山郡			1		1	
寒河江市	2	5	3	2	12	
西村山郡	1	1	3	2	7	
東村山郡	3	3	2	1	9	
新庄市	3	5	1	2	11	19
最上郡	2	1	2	3	8	
酒田市	7	4	6	2	19	45
鶴岡市	3	13	4	4	24	
東田川郡		1	1		2	
飽海郡					0	39
長井市		3	2	1	6	
南陽市	1		4	1	6	
米沢市	3	4	3	2	12	
西置賜郡	1		6	4	11	
東置賜郡		2	1	1	4	
計	54	81	68	53	256	256

学科	学年				計	学科記号
	1年	2年	3年	4年		
電気電子工学科	8	16	12	10	46	E
情報通信工学科	11	19	18	15	63	T
都市マネジメント学科	6	3	8	2	19	C
環境応用化学科	3	6	4	7	20	K
建築学科	11	17	13	13	54	A
産業デザイン学科	8	8	5	1	22	CD
生活デザイン学科	2	6	5	4	17	SD
経営コミュニケーション学科	5	6	3	1	15	MC
計	54	81	68	53	256	



11月に開催した地区別懇談会（置賜地区）の様子

## ■ 山形県出身の昨年度卒業生（2024年3月卒業生）46名の『就職・進路状況』

▶ 卒業生 46名の進路内訳：就職 41名・大学院進学 5名

学部	山形県出身卒業生（2024年3月卒）の就職先企業		
工学部	山形県	株式会社ネクスコ・エンジニアリング東北	大日本土木株式会社
	宮城県	株式会社ワイ・デー・ケー	東亜道路工業株式会社
	上山市	株式会社アウトソーシングテクノロジー	株式会社東日本技術研究所
	米沢市	日立Astemo仙台株式会社	芦野工業株式会社
	東北電力株式会社	日本クリエイティブシステム株式会社	裕幸計装株式会社
	株式会社ユアテック	シーティーシー・テクノロジー株式会社	株式会社サトー技建
	日本電設工業株式会社	三和罐詰株式会社	株式会社MIS
	株式会社かわでん	立山電化工業株式会社	
建築学部	鹿島建設株式会社	小野建設株式会社	
	株式会社URリンケージ	株式会社ウンノハウス	
ライフデザイン学部	東北ミサワホーム株式会社	生活協同組合コープみらい	株式会社クスリのアオキ
	セキスイハイム東北株式会社	株式会社丸市運送 <自営>	
	株式会社ヒノキヤグループ	株式会社ユー・エス・ジェイ	

鶴岡市ってすごいんです。全国最多となる3件の日本遺産があります。山：出羽三山、里：サムライゆかりのシルク、海：北前船寄港地です。それから鶴岡市が誇る四つの名湯があります。湯野浜温泉、あつみ温泉、湯田川温泉、由良温泉です。皆さんも一度は来たことがあるでしょうか？どこも自然が豊かで、景色が美しく、魅力的なところです。鶴岡市には豊かな食文化もあります。2014年12月に日本初のユネスコ食文化創造都市として認定され、今年で10年を迎えます。在来作物や郷土料理など、食文化の保存と継承に向け、さまざまな取り組みが進められています。

**在来作物**

春：孟宗・月山筍  
 夏：だだちゃ豆・民田なす  
 秋：庄内柿・からとりいも  
 冬：温海かぶ・小真木だいこん  
 …などなど

その中でも私の生まれ育った温海地域で作られている在来作物の「焼畑温海かぶ」についてお伝えします。「温海かぶ」は、外側は濃い赤紫色をした丸かぶりで、皮は薄く柔らかく内部は白色で肉質は締まっています。甘みがあります。江戸時代から継承されており、山間部の山の斜面を利用して伝統的な焼畑農法によって栽培されています。



赤かぶの栽培は7月～11月下旬の雪の降るころまでの期間になります。山の斜面での農作業のため、かなりの重労働となります。

真夏の暑い時期の山焼き作業は、とても大変ですが、焼畑にすることでミネラルが豊富になり、土地の雑草を抑えたり、病害虫に対する殺菌作用効果があるそうです。

こうして、おいしい赤かぶが作られるわけですが、生産者の高齢化が進んでおり、生産者が減少傾向にあるのが気になるところです。



**栽培方法**

7月:土地の草刈りをして、乾燥させる。  
 8月:乾燥した草に火を入れて焼く。  
 その直後に種まき。  
 9月:間引き、除草。  
 10月下旬～11月:収穫

温海かぶは、甘酢漬けや千切り漬けで食べるのがおすすめです。各家庭によって、微妙に味付けが異なりますが、好みの味を探って漬けるのを楽しむのもいいかと思います。皆さん是非「温海かぶ」を食べてみてください。

**私の実家のレシピ**

赤かぶ 10kg  
 酢 500ml  
 砂糖 1.3kg  
 塩 250g  
 焼酢 1合  
 クエン酸 大さじ1

- ・酢に砂糖、塩をとかしかぶと一緒に容器に入れ蓋をして重石をのせる。
- ・10日ほどで、かぶの赤みが漬け汁にでてくるので、かぶの上下を良くかき混ぜる。
- ・水分が出てきたら、重しを軽くしていくと、かぶがシワシワにならない。
- ・砂糖を多めにする防腐剤の役目になる。

【編集後記（事務局より）】

- ★3年ほど前から、支部会報の表紙（タイトル部分）に掲載する「最上川の風景写真」を募集しておりましたが、今回初めて、しかも学生さんから写真をいただきました。ご提供頂いた電気電子工学科4年の山口雄士朗さん、どうもありがとうございました。さすが写真部だけあって、爽やかな青空と緑と最上川を捉えたとても気持ちの良い写真だなと感じました。引き続き募集しておりますので、良い感じの最上川の写真（ご本人の撮影に限ります）をお持ちの方がおられましたら、ぜひ事務局までお寄せください。
- ★本紙と併せて、「データで見る東北工業大学(Vol.4)」を同封しておりますので、こちらもぜひご覧ください。
- ★ご不明な点がございましたら、下記の「山形県支部担当事務局」までご連絡ください。

【事務局】▶▶▶東北工業大学後援会事務局／山形県支部担当：おさな小山内 幸広（東北工業大学 大学企画室長）

〒982-8577 仙台市太白区八木山香澄町 35-1 TEL : 022-305-3415 E-mail : y-osanai@tohtech.ac.jp